

2018年
1・2月号

TOKYOタイムズ

トキオ

NO. 142
岩本工業 (株)

ホームページ <http://www.iwmt-kg.co.jp/>

Eメール: iwamoto@iwmt-kg.co.jp

「 覚睡 元年 」

H30年1月吉日 岩本 博之

自己中の象徴ドナルド・トランプ。『アメリカンファースト』と言う言葉を隠れ蓑にして、ノンインテリの支持を受け粗暴な施策を実施していますが、一過性のショック療法として見過ごせるのではないのでしょうか。世界中に蔓延るヒステリックな少数意見が、余りにも声高のためにあたかも『正論』のように大手を振って世界を駆け巡っていますが、これらフェイク(嘘の情報)もリトマス(試験紙)効果で鎮静化します。

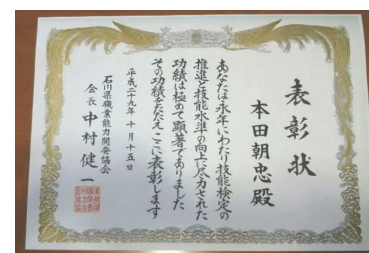
最近神戸製鋼や三菱マテリアル・東レなど素材メーカーが品質問題を起こし、自動車など完成品メーカーでも不祥事が連鎖しております。素材メーカー(我々協力企業)は「縁の下の力持ち」として完成品メーカーを支えているのですが、どうも転注リスクを過剰に考え過ぎて適正価格の要求に対し及び腰になっていると思います。技能集団の誇りを持てるようなスキル(技術)を磨き、それらに見合った価値の報酬を頂く。マネジメント力の有るトップは別として、規模の拡大が「成功」と言う図式に捕われず、技術力の(人員増による)希薄を損なわずに継続を図る勇気も大切です。日本の「生産性」は先進国中で最下位、と評価されますが大きな間違いだと思います。それこそ『おもてなし』に関しては「効率」を考慮すると不可能です。寿司屋では大将とのネタの話題や世間話をやり取りするカウンターのみ接客が最上とされます。輪島塗や加賀友禅・山中漆器など多くの方々が各自の工程に誇りを持ち、これらには生産性を度外視した「巧み」が織り込まれているからこそ素晴らしい作品・製品が生み出されます。更に過剰労働時間が問題になっていますが、前記の世界では朝の九時から夕方六時までだけの就業では技を磨けなんでしょう。業界それぞれの特性があり、それを横並びにしようとすれば色々な文化が消滅します。それこそロボットに任せれば良いのです。

抜粋：愛媛松山の佐伯康人さんは「奇跡のリンゴ」で有名な(社内報No.90 09年5月号に記載)木村秋則さんの一番弟子で、自然栽培農家となります。元ロックミュージシャンで2000年6月恵さん夫婦の間に三つ子が誕生。不妊治療の末にやっと授かった赤ちゃんだったが、出産時に酸欠状態に陥ったことから3人とも脳性まひを起し、生まれながらに重い障害を持った子供達に付けた名前は素晴(すばる)、宇宙(こすも)、主人公(ひーろー)。それぞれの未来への熱い祈りが込められ、日々欠かせないリハビリを支援するため地域のボランティアが支える会を結成。自分の子供達は社会でどう生きていくんだろうというのが気になって、いろんな福祉就労の場を見に行くと、みんなで箱を折るような仕事をしてた。あれ？この子とこの子はもっている障害が異なるのに、なぜ同じ作業なんだろうって。月給は3,000~4,000円。一方で、彼等しかできない表現で社会で活躍している人たちもいる。それなら個々が持っている力を発揮してお給料を5倍、10倍にしていこうと。そのプロジェクトのひとつが「農業」だったんです。農業は「百姓」でしょ？百姓というのは“百の仕事がある”ということだから、それを細分化すれば千以上の仕事があるので、きっと彼等の力を発揮することができるはずだと。まず野菜づくりを始めてみたら、ものすごく農薬を使うということがわかった。こんな野菜は食べたくないと思って、無農薬でできる技術を探したんです。ある仲間から『リンゴが教えてくれたこと』という本を勧められて読んでみたら、見開きから1からすらすら入ってくる。早速その年に2反の田畑で見よう見まねでやってみたら、お米ができた。やっぱり肥料も農薬も要らないんだと分かって、木村秋則さんを松山に呼びたいと思いました。木村さんが提唱している自然栽培の技術や、思っていることを聞きたかった。ひょっとしたら、障害がある人も無い人も地域の中で一緒にやっていけるっていうのは、自然栽培の多様性とか共生という考え方にとても近いことなんじゃないかって思えたんです。僕は、地域でNPOを立ち上げて“持続可能な地域社会の創造”というシンポジウムを毎年やっていました。そこに木村さんを呼ぶために、毎日FAXとメールを送り続けた。そしたら数ヶ月後に、当時のマネージャーさんが「それだけ熱い思いがあるなら行く」と言ってくれました。講演を聞いて、シンポジウムをして、自分が直感したことは間違いじゃなかったと思った。そして、木村さんから「佐伯さん、福祉の現状に文句を言うんじゃなくて、一歩前へ出てみたらどうか」と言われたんです。一歩前へ出てみたら、その年のうちに2反しかなかった田畑が6町歩に増えた(笑)。なぜか地域のあちこちから、田んぼをやってくれという話が来たんです。1年2年と経つうちに、栽培技術も上がってきた。うちで働いている人たちはいろんな障害あるんです。脳性麻痺、脳梗塞で障害が出た人、重度の知的障害、精神障害、うつ病になってリハビリに来ている人まで。うつ病になった人たちは、週4時間くらいしか働けなかった人が、いま30時間以上働けるようになりました。自然栽培の田畑は、生きものが沢山いて多様性そのもの。そこに

いるだけで力を与えてくれたり、ゆったりとした気持ちで仕事をさせてくれる。みんな田畑で笑って作業しているんです。精神状態が安定したり、マヒが出ていた機能が回復していった。自閉症の人たちは、ポットにタネを播く作業を正確にできるし、観察力が鋭いということがわかった。いままでの「障がい者の仕事」という固定観念が壊されていく毎日です。自然栽培というのは創造的な農業なので、彼等の得意を活かせるところが沢山あるんです。もうひとつの利点は人海戦術で農業が出来ること。たとえば耕作放棄地を再生する時に、草刈りの作業なんかを20人くらいで、せーの！でできる。1人の農家ではできなかったことが、大勢だからできる。自然栽培という農産物の付加価値も加わって、全国の平均賃金の5倍くらいの賃金を払えるようになりました。自分の子どもたちを支えてくれた人たちが、高齢になって耕作できなくなった田畑を再生させることもできた。「障がい者」と呼ばれてきた人たちが地域の問題を解決している。日本の農業再生に役立っているんです。そういう動きが全国で生まれてくれば、いい循環になっていくはず。ハンディがぜんぶプラスに転化してくっっていくことを教えてくれたのは、子どもたち自身だし、百の仕事がある自然栽培だから、様々な人に沢山の仕事が生まれる環境が出来たんだと思います。

京セラ創業者の稲盛氏が提唱する、「利他」とは他人の利益です。つまり「自利と利他」とは、自分が利益を得たいと思っている行動や行為は、同時に他人、相手側の利益にもつながっていなければならないということです。自分が儲ければ相手も儲かる、それが真の商いなのです。常に相手にも利益が得られるように考えること、利他の心、思いやりの心を持って事業を行うことが必要です。

世間様と比較することなく行き過ぎた合理性や便利は求めず、自然体とする農業や日本民族本来の生きざまが必ずや見直され、『日本基準の幸福度』が世界に浸透していくと思います。



石川県職業能力開発協会様より表彰

技能検定の推進(社内教育)と技術向上に努めた事に対し
本田常務が表彰を受けました。

石川県鉄工機電協会様主催 永年勤続表彰

- 勤続20年 嶋田 さん
- 勤続20年 田尾 さん
- 勤続10年 九尾 さん
- 勤続10年 岩本 さん
- 勤続10年 丸木 さん
- 勤続10年 福島 さん



おめでとうございます
これからも社内技術の向上にむけて指導をお願いします

1月

2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28			

中国人実習生紹介

西村社長が現地で面接してきた好青年です。
これからよろしくお願いします。



- ① 丁 亮 (テイ リョウ)
- ② 22歳
- ③ バドミントン
- ④ てんぷら
- ⑤ 里芋と豚バラの炒め物・ナスの肉詰め
- ⑥ 世の中には難事な事は無い
自分を信じる

① 名前 ② 年齢 ③ 趣味 ④ 好きな食べ物 (日本料理) ⑤ 好きな食べ物 (中華料理) ⑥ 意気込み

H29年度 前期 検定合格者

QC検定

3級 高瀬 さん 久保出さん
笠井 さん

4級 村田 さん 下津 さん
笠原 さん

ビジネスキャリア検定

3級 菊川 さん

おめでとうございます！次回は更に上の級を目指して頑張りましょう！



防災訓練

倉部：11月15日
本社：11月16日



消防設備のヤマ・セキさん指導の下
本社・倉部共に工場内での火災発生
を想定しての初期消火・避難の訓練
と消火器の体験を行いました。
「訓練は本番のように、本番は訓練
のように」を日頃から心掛けて行き
ましょう。

清風会主催 忘年会

11月24日～25日
辰口温泉 『たがわ龍泉閣』

総勢70名の例年通り賑やかな忘年会となり、温泉・料理・お酒に大満足！
二次会、三次会・・・と続き深夜まで盛り上がりました。



くじ引き！席はどこかな～？？



蟹と格闘中
次 行きましょう！！



まだまだ飲むぞ～
左は幹事の東さん



幸子さん with I
とっても“キレイ”な男の子



じゃんけん大会 勝者3名
プレミアムなビールをどうぞ



真夜中にピザを平らげる皆さん
太るぞ～！！

コマツ様主催 大運動会

11月12日

毎年恒例の大運動会に参加させて
頂きました。
緑団は総合4位！日頃からのチーム
ワークが発揮できました。来年は
もっと上位目指して頑張ります。
参加された皆さん、お疲れ様でした。



ムカデ競争練習中！
指導に熱が入る総監督

1月

HAPPY BIRTHDAY

2月

3日 鍛冶 さん 9日 吉田 さん
11日 荒木 さん 18日 村田 さん
27日 稲垣 さん 30日 西村 さん

3日 商 さん 4日 宮元 さん
7日 亀井 さん 10日 西畑 さん
16日 横川 さん 17日 鄭 さん
19日 石倉 さん 20日 村松 さん
27日 横川 さん

編集後記：12/17の雪も午後から落ち着き翌朝は大した混乱も無く愁眉を開きました。大変冷え込んで来ましたが金沢で冬日（最低気温0℃未満）を観測する日数が減っており、2013年度までは30日以上あったものが2014年度以後は20日以下となっています。温暖化の影響かも知れませんがそれでも寒いものは寒いので体調管理に気をつけて冬を乗り越えましょう！！ M.M